

各位

会 社 名 桂 川 電 機 株 式 会 社 代 表 者 名 代表取締役社長 渡 邉 正 禮 (JASDAQ コード番号: 6416)

問合せ先

役職·氏名 常務取締役 朝 倉 敬 一

電 話 03-3758-0181

令和3年3月期 通期連結業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ

令和2年6月5日に公表いたしました「令和2年3月期 決算短信 [日本基準] 連結」において、未定としておりました令和3年3月期 通期連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

令和3年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (令和2年4月1日~令和3年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	-	1	1	-	_
今 回 修 正 予 想 (B)	5, 400	△ 1,300	△ 1,250	△ 1,100	△ 718.00
増 減 額 (B-A)	-	-	-	-	_
増 減 率 (%)	-	_	_	_	_
ご参考: 前期実績(令和2年3月期)	7, 169	△ 863	△ 878	△ 1,091	△ 712.62

令和3年3月期 連結業績予想公表の理由

第2四半期決算以降も令和3年3月期の連結業績予想につきましては、当社グループを取り巻く環境は、国内外での企業間価格競争の激化による販売価格の下落や欧州の再構築などにより、引き続き厳しいことが予想される中、新型コロナウイルス感染拡大が世界中で長期化しているため、当社グループにおける事業への影響を合理的に算定することが極めて困難であったことから、「未定」としておりました。

当第3四半期決算におきまして当社グループでは、入手可能な情報に基づき業績動向等を再精査しましたところ、連結業績予想(通期)の見通しにつき一定程度の合理性をもって算定することが可能となりましたので公表いたしました。

当社グループの市場環境は引き続き競争激化の状況にありますが、新たな成長を見据えた競争力のある新製品の販売で付加価値を増やし、これまで遅れている原価の低減を早く改善するなど、安定した製品等の供給と生産及び経費等の削減により、業績の回復に注力してまいります。

第3四半期発表以降も業績予想を修正する必要があると判断した場合には、開示基準に従って速やかに開示をいたします。

2. 配当予想について

令和3年3月期 期末配当予想

	年間配当金					
	第3四半期末	期末	合 計			
前 回 予 想	円	円銭	円銭			
今 回 修 正 予 想	_	0.00	0.00			
前期実績(令和2年3月期)	_	0.00	0.00			

令和3年3月期 配当予想公表の理由

配当予想につきましては、上記通期連結業績予想を踏まえ未定としておりました。

(業績予想に関する留意事項)

上記の通期連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済や為替の動向等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。